



小京都加茂のシンボル 加茂大橋

主な内容

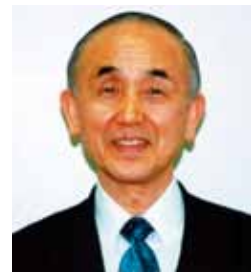
- 新しい年のはじめに 25
- 23年度上半期の財政状況 7
- 税に関する作文・標語／総体結果 8
- 歯の健康 9
- 勤少教養講座受講生募集 10
- 加茂の風土記 12

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう



新春の粟ヶ岳

新しい年のはじめに



加茂市長

小池清彦

新年あけましておめでとうございます。

謹んで、市民の皆様には新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、今年一年、何とぞますます御健勝で御多幸の日々をお過ごしくださいませよう、心からお祈り申し上げます。

本年も市民中心の真の民主的市政をさらに推進し、これまでに到達した市政の高い水準をさらに高め、充実させてまいりたいと存じますので、何とぞよろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

「市民と市長の『よもやま話』の日」には、本年も市民の皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

小泉内閣による県や市町村に対する財政的圧迫は、想像を絶するひどいもので、加茂市では、毎年十億三千万円もの自由に使える地方交付税交付金が国から来なくなつたのでございました。これは、加茂市職員の人件費の概ね半分に相

当する途方もない金額であります。これに対して、福田内閣になりましたから、毎年一億三千万円を戻し、麻生内閣になりました、さらに一億六千万円、併せて二億九千万円を戻していただきました。新しい政権の鳩山内閣は、さらに平成二十二年度に二億六千万円増やしてくれましたので、合計五億五千万円回復されたこととなります。

さらに加茂市は、昨年四月時点でこれまでに六十五人の人員削減を行いましたので、人件費だけで四億五千五百万円の経費削減を行ったこととなります。

このように加茂市は、節約に努め、極力国の資金を使うようにしてきた結果、平成二十一年度予算は、七百万円の黒字に転換し、平成二十二年度は一億九千九百六十万円という大幅な黒字決算見込みとなりました。

ところが、鳩山内閣のあとを引き継いだ菅内閣は、緊縮財政政策に転換してしまいました。その結果、二十三年度当初予算は、かなり少額の二千四百万円の黒字となりました。

一方、平成二十三年は、大災害の年となつてしまいました。即ち、平成二十三年三月十一日、巨大津波を伴う東日本大震災が発生し、原子力発電所の大被害をも併せて、膨大な人的、物的被害をもたらしました。

そこで政府は、急ぎよ平成二十三年度の加茂市に対する普通地方交付税（臨時財政対策債を含む。）を年度途中に一億二千九百万円削減してまいりました。この削減は、平成二

十四年度も続くことになっております。

その結果、平成二十三年度と二十四年度の加茂市の財政状況は、極めて厳しいものとなります。

他方、さらに残念なことに、昨年平成二十三年七月二十九日から三十日にかけて、大豪雨が私たちを襲いました。即ち、七・二九新潟・福島豪雨であります。

平成十六年の七・二三水害では、私たちの地域に五百ミリの雨が降りました。ところがこのたびの七・二九豪雨では、千ミリの雨が降ったのであります。その結果、河川の水位は七・二三水害を大きく上回り、加茂市でも、天神林、下興野、中興野、境の地区に避難指示を発令いたしました。

また、このたびの豪雨の被害は、膨大で、加茂市の被害個所は、九百八十九カ所にのぼり、その総復旧事業費は、二十三億一千百万円と見積もられます。

被害の復旧事業の内訳は、国主体事業が六カ所八千六百万円、県主体事業が九十四カ所十一億一千二百万円です。一方、市の主体事業は、八百八十九カ所十一億一千三百万円もあり、このうち国と県の補助事業を除く、加茂市の単独事業が七百七十八カ所三億三千四百万円もあります。

加茂市は、被害を受けた方々には極力負担をかけず、精一杯公的な負担で復旧するよう努めてまいりました。

以上の結果、国・県の補助金や市が起債を起こす分等を除く、平成二十三年度の加茂市の負担額は、一億五千九百万円

にのぼり、さらに二十四年度以降の加茂市の負担額は、一億一千万円にのぼる見込みとなっておりますが、全力をあげて全ての被害箇所を早期復旧を行う決意であります。

このような次第でございます。平成二十三年度と二十四年度の加茂市の財政状況は、極めて厳しいものとなりますが、加茂市の市政の高い水準は、断固として堅持し、さらに一層愛情を根本とする市政を推進し、市民の皆様お一人おひとりをさらにお幸せにするよう一生懸命頑張りたいと思いますので、何とぞよろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

来るべき年は、

世界同時不況に続く円高不況が続く中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする

日本一の福祉と子ども福祉のまちを堅持する

日本一の健康施策のまちを堅持する

スクールバス三十台の日本一の体制をはじめ、高い教育の水準を堅持する

日本一商工業が守られているまちを堅持する

日本一農業が守られているまちを堅持する

日本一自然環境が守られているまちを堅持する

各団体等に対する補助金は、一切削減しない

ことをモットーとして全力を尽くしたいと存じます。

加茂地域消防署に高規格救急車二台が増強され、通常運行する四台は全て高規格救急車となりました。

国は、子宮頸がん予防ワクチン（中学一年生から高校一年生）、髄膜炎を予防するヒブワクチン（生後二か月から五歳未満）、小児用肺炎球菌ワクチン（生後二か月から五歳未満）、小児用日本脳炎ワクチンの予防接種を行うことを決めました。

加茂市も昨年一月からこれらを実施いたしました。全額助成で国が四五％を支出し、加茂市が五五％を支出いたしますが、しっかりと実施してまいります。

さらに、幼児・児童のインフルエンザ予防接種一回分無料と六十五歳以上の方のインフルエンザ無料接種を継続いたします。

また、三つめの特別養護老人ホーム第三平成園の後期工事（五十床とデイサービスセンター）に着手いたします。

加茂病院につきましては、総合診療科も開設され、常勤医九人となり、非常勤医十二人とともに充実した診療が行われつつあります。二十四年度にはMRI（脳こうそくの場所が光る）が入ります。泉田知事さんをはじめ県御当局に心から感謝申し上げますとともに、まだ知事さんが約束された常勤医十三人との間には大きな差がありますので、その実現をしっかりと見守りたいと思います。

県央の救命救急センターにつきましては、現在建設中の

国道四〇三号線バイパス沿線で三条市との境に近い加茂市内の候補地に加茂病院を移転改築し、そこに救命救急センターをつくるべく全力を尽くしますが、平成二十一年、泉田知事さんは、「加茂病院は、廃止も縮小もしない。民営化もしない。県営で行く」ことを、まず以つて約束されました。

救命救急センター及び併設病院につきましては、現在、知事、北島副知事、市町村長、医師会長、救急病院長で構成する合同会議で検討を進めておりますが、今や併設病院の候補は、事実上、厚生連三条総合病院と加茂病院にしぼられているところであり、ただ今、救命救急センターを加茂病院に誘致すべく、区長会並びに市民の皆様と大署名運動を展開しているところであります。

大水害に備えての国による信濃川の土手のかさ上げは、急ピッチで進んで、刈谷田川まで到達して完了し、昨年の七・一九豪雨に間に合いました。これは、国当局の大ヒットでございまして、これがなければ越後平野は水浸しの惨害に見舞われていたはずであります。それに合わせて加茂川と下条川の下流のかさ上げも急がなければなりません。

加茂川の堤防のかさ上げ（JR鉄橋から下流）につきましては、県は、二十一年度に工事を開始されました。

下条川の堤防のかさ上げ（JR鉄橋の一つ上（かみ）の新川一号橋から下流）につきましても、県当局は、平成二十二年度から詳細設計を行ってまいります。

開始された加茂川堤防のかさ上げは、堆積して中洲となった土砂を掘削して、これに凝固剤を加えて、土手の上に積むものですが、県は、現在下流にたまった土砂の半分しか必要ないといっています。

昨年の七・一九豪雨では、下条川の水位は、土手上から十三センチのところ达到了。しかるに、県の土手かさ上げ計画は、わずかに三十センチであります。

今や「想定外」は許されません。私は去る昨年十二月二日に泉田知事さんに要望書を送り、加茂川下流の土砂は全部お取りいただくように、また下条川の土手は、少なくとも三メートルかさ上げするように強く要望したところであります。

その他万般にあたり、市民の皆様お一人おひとりのお幸せのために全力を尽くしてまいりたいと存じます。

平成二十四年度の加茂市政につきましては、本年の広報かも三月号（施政方針）とその別冊（予算概要）で、詳しく申し上げたいと存じますので、その節はまたよろしく御指導・御鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

第33回加茂市元旦マラソン

青空の見た今年元旦マラソンは、早朝の気温が低く、役員の皆さんがコース全体に融雪剤散布や除雪を行いました。大会は、百十八人がスタートし、全員が完走。ゴール後には、ジュニア陸上の保護者のボランティアによるトン汁が振る舞われました。結果は次のとおりです。

【2.8 kmコース】▼小学3・4年生男子①諸橋知也12分38秒（加茂南小スポ少ドッジボール）②小柳洗平（七谷小）③酒井俊輔（須田小）▼小学3・4年生女子①石平歩那12分38秒 最優秀選手賞（石川小）②高田優心（須田小）③土橋輝（羽生田小）▼小学5・6年生男子①高橋諒11分18秒（石川小・加茂Jr陸上）②野村晃生（石川小）③石附竜馬（加茂小）▼小学5・6年生女子①藤田梨緒12分33秒（加茂南小）②吉沢春菜（加茂小）▼中学生男子①梅田聖史郎9分40秒最優秀選手賞（七谷中）②渡辺寅貴（葵中）③梅田太成（七谷中）▼中学生女子①鶴巻苑子11分9秒（田上中）②井上早紀（若宮中）③田澤瑞海（葵中）▼一般・高校女子



子①波塚美奈子12分33秒（笹岡小教）②船久保真弓③石田麻美（東京都）▼一般男子（40歳以上）①保倉信明10分12秒（加茂地域消防署）②田代修（新潟市）③梅田誠【4.9 kmコース】▼一般・高校男子①長井俊樹16分3秒（日本文理高）②高橋隼登（三条高）③眞柄幸季（三条高）

新春市民囲碁大会

期日 1月15日

会場 上町コミュニティセンター

参加者 32名

【Aクラス（四段以上）】①明田川 太平（第2区）②川崎市郎（五番町）③佐藤正彦（第23区）
【Bクラス（二〜三段）】①松原茂樹（駅前）②酒井資栄（八幡1）③西條文和（学校町）
【Cクラス（級位〜初段）】①江田哲也（都ヶ丘）新潟日報杯 ②山口春次（寿町）③坪谷弘三郎（上3区）
【子どもの部】①堀内まりか（加茂小）



市民将棋大会

期日 1月22日

会場 上町コミュニティセンター

参加者 33名

【Aクラス（初段以上）】①江田哲也（都ヶ丘）新潟日報杯 ②牛腸誠也（横江）③笠原由光（上3区）
【Bクラス（一〜十級）】①松沢正（中興野）②桑原更生（天神林）③吉田静雄（若宮町2）
【Cクラス（十級以下）】①志田升男（柳町1）②石黒吉彦（上鶴森）③織田清一（大郷町2）
【子どもの部】①山崎俊幸（石川小）②小林優聖（石川小）③樋口敦大（石川小）



23年度上半期の財政状況

平成二十三年度上半期（四月～九月）の財政状況です。市の収入と支出を表でご覧ください。

平成二十三年度当初予算額は百三十四億二千九百万円ですが、その後、緊急雇用創出事業費、災害復旧費などの増額補正を行いました。

その結果、九月末の予算額は、百四十二億六千四百六十九万円となりました。

一般会計予算総額 142億6,469万円

(9月末現在)

各特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	31億5,657	11億5,084	13億3,912
後期高齢者医療	2億7,473	1億 34	1億 34
宅地造成事業	3億5,006	1億2,113	31
下水道事業	19億6,046	6億8,760	6億9,466
介護保険	24億6,328	11億7,325	10億5,295
在宅介護サービス事業	4億7,502	2億6,665	2億1,279
合計	86億8,012	33億9,981	34億 17

市税の収入状況

税目	調定額	収入済額	収納率
市民税	12億 197	5億8,336	48.5%
固定資産税	15億8,645	6億9,765	44.0%
軽自動車税	7,113	6,397	89.9%
市たばこ税	8,332	8,332	100.0%
入湯税	274	274	100.0%
特別土地保有税	54	0	0.0%
都市計画税	1億7,302	7,571	43.8%
合計	31億1,917	15億 675	48.3%

一般会計予算の状況

歳入	科目	予算額	収入済額	収入割合
	地方交付税	40億6,000	25億7,153	63.3%
	諸収入	29億8,969	7,758	2.6%
	市税	28億3,824	15億 675	53.1%
	市債	10億7,100	3,620	3.4%
	国庫支出金	9億8,745	4億3,690	44.2%
	県支出金	9億1,100	9,111	10.0%
	地方消費税交付金	3億	1億4,791	49.3%
	その他	11億 731	3億5,437	32.0%
	合計	142億6,469	52億2,235	36.6%

歳出	科目	予算額	支出済額	支出割合
	民生費	39億6,598	16億3,797	41.3%
	商工費	28億 494	9億4,035	33.5%
	公債費	14億9,586	6億7,305	45.0%
	土木費	14億1,861	6億4,588	45.5%
	教育費	12億7,840	5億2,598	41.1%
	総務費	10億 122	4億 422	40.4%
	衛生費	7億4,351	3億5,257	47.4%
	その他	15億5,617	4億3,713	28.1%
	合計	142億6,469	56億1,715	39.4%

(各表は、9月末現在・単位:万円)

「税」に関する作文・標語を表彰

「税」の仕組みと役割について 作文には、百六十四点、標語には 知識と関心を高めてもらおうと、 五百四十三点の応募があり、次の 作文と標語を募集しました。 (敬称略)

作文

【新潟県租税教育推進協議会長賞・佳作】

「税に関する事」 山本咲子 (加茂農林高三)

【新潟県納税貯蓄組合総連合会・優秀賞】

「私たちを支えてくれる税」 高橋里奈 (須田中三)

【三条税務署長賞】

「私たちと税金」 久保瑞稀 (若宮中三)

【加茂市租税教育推進協議会長賞・優秀賞】

「私と税金の一日」 阿部沙笑妃 (若宮中三)

「税について思うこと」 松澤柚花 (葵中二)

「身の回りの色々な税」 薄田千聖 (須田中一)

「税金の問題」 小林美土里 (加茂暁星高二)

「税金の必要性」 桑原理穂 (加茂農林高三)

「税金の使い道」 鶴巻沙也香 (加茂高二)

標語

【加茂市租税教育推進協議会長賞・優秀賞】

「税金で笑顔あふれる楽しい町」 飯岡春奈 (若宮中一)

「税金で心ほかほか豊かな暮らし」 坪谷美優 (若宮中二)

「税金が今の暮らしを守ってる」 鈴木花奈子 (若宮中三)

「税納め豊かで平和な町作り」 吉田咲菜 (七谷中三)

「税金とみんなの力で町づくり」 中川海人 (須田中一)

総体結果



体操競技

期日 十二月三・四日

会場 加茂体操トレーニングセンター

個人総合

▼小学男子 (タンブリング・円馬・とび箱・鉄棒・柔軟)

①佐野優稀 (加茂小) ②伊藤駿 (加茂体操ク) ③鈴木遼也 (加茂小) ▼

小学女子 (とび箱・単バー・平均台・タンブリング・柔軟) ①岡橋あかり (七谷小) ②佐野美妃 (加茂小) ③五十嵐紗衣 (加茂南小) ▼

男子 (ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒・柔軟) ①伊藤祐策 (加茂高) ②佐藤脩平 (加茂体操ク)

③北見将一 (加茂南小) ▼中学以上

女子 (跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか・柔軟) ①渡辺由貴那 (加茂中) ②捧莉穂 (加茂中) ③茂野月音 (加茂小)

▼特別種目 ▼かべ倒立男子 ①伊藤駿 ②保倉秀翔 (下条小) ③鈴木遼也

▼同女子 ①茂野天泉 (加茂小) ②志田優花 (加茂体操ク) ③五十嵐紗衣

▼倒立歩行男子 ①北見将一 ②佐野優稀 ③鈴木遼也 ▼同女子 ①茂野天泉 ②桑原菜鳴子 (石川小) ③樋口愛菜 (加茂南小)

最優秀選手賞 男子 伊藤祐策 (加茂高) 女子 茂野月音 (加茂小) 茂野天泉 (加茂小)

最優秀新人賞 五十嵐紗衣 (加茂南小)

「みんなの税みんなのために使ってる」 志田優希 (須田中二)

「身近な税縁の下での力持ち」 高橋京平 (須田中三)

「人々の暮らしと安全を守る税」 高橋奈央 (加茂中三)

「税金はみんなを助け支えます」 清水直人 (葵中一)

「税金と笑顔でつくりう良い社会」 石井陽子 (葵中二)

「納めればみんなの暮らし広がるね」 有本隆寛 (葵中三)



子どものむし歯に

歯止め②

子どもの歯は、生え始めてから十年くらい、実にさまざまに変化します。お子さんの歯を守るためにも、保護者の方の仕上げ磨きが必要です。今回は乳歯から永久歯に生え変わるころの仕上げ磨きを説明します。

■三歳から六歳のケア

この時期になると、甘いものを食べる機会も増え、むし歯が増えやすくなります。また六歳ころには、最初の永久歯となる、第一大臼歯が生えてきます。この第一大臼歯は乳歯の奥に生えてくるので歯ブラシが届きにくく、プラークがたまりやすくなっています。

お子さんに磨き方を教えると同時に、仕上げ磨きでは特に注意して磨いてあげましょう。

■六歳以降の歯のケア

この時期のお口の中は、乳歯と永久歯が混在しており、混合歯列期といえます。お口の中が乳歯と永久歯で凸凹になり、ブラッシングも難しく、プラークが残りやすい状態になっています。

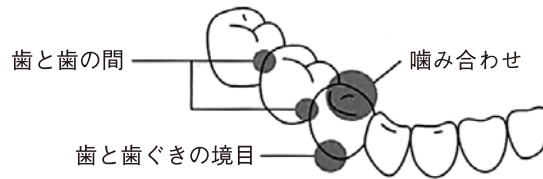
仕上げ磨きでは、歯の一本一本を磨いてあげてください。

歯磨剤は、フッ素（フッ化物）入りのものを使うとむし歯予防に効果的です。フッ素入りかどうかは、市販の歯磨剤の裏の表示を見て確認しましょう。

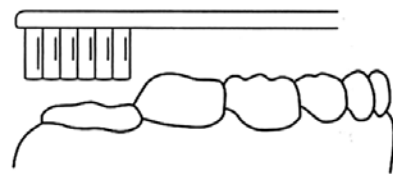
フッ素以外の成分は、食品でも使われる成分と同じものを使用しているだけでなく、仕上げ磨きの際に口の中が見やすく、しっかりと磨ける低発泡の専用歯磨剤もあります。

■仕上げ磨きのコツ

プラークを確実に取り除くためには、歯ブラシの毛先を歯面に直角にあてること。そして、毛先が広がらない程度の軽い力で磨く。その際、歯ブラシを小さざみに動かして磨いてください。

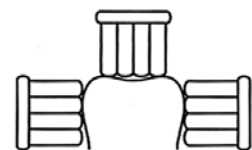


プラーク(歯垢)の溜まりやすいところ



第一大臼歯の生え始め

背が低く歯ブラシの毛先が届きにくい。また、生え始めは歯質が柔らかいのでむし歯になりやすい。



歯磨きの注意点・ヒント

軽い力で磨きましょう。歯の表面に直角にあてます。

また、プラークのたまりやすい歯と歯の間は、歯ブラシに加え、デンタルフロス（糸ようじ・歯間ブラシなど）での清掃が効果的です。

■より確かなケアのために

乳歯をむし歯から守ることは、その後の永久歯の健康にも影響します。そのためにも、保護者の方

の仕上げ磨きが欠かせません。年齢とともにお口の中は変化していきます。

お子さんのお口の状態に合わせて、しっかりとケアしてあげてください。歯科医院で定期的に健診を受け、お口の状態に合った歯磨き指導を受けましょう。

(加茂市歯科医師会)

平成24年度

勤労青少年ホーム 教養講座 受講生募集

講座名	講師	講座日(開催予定回数)	
生け花(北斗流)	池田トミ	月曜日	午後7時～9時(20回)
茶道(表千家流)	武田陽子		午後7時～9時(20回)
料理(初心者)	丸山成子	火曜日	午後7時～9時(20回)
ゴルフ(初心者)	坪谷清		午後7時30分～9時20分(20回)
社交ダンス(初心者)	萱森トシ		午後7時～9時(30回)
フラワーデザイン	丸山春江		午後7時～9時(20回)
お菓子作り	皆川栄子	木曜日	午後7時～9時(10回)
着物着付け	渡辺和		午後7時～9時(20回)
書道	関川瀧治郎		午後7時～9時(30回)
料理(一般)	丸山成子	金曜日	午後7時～9時(10回)
エアロビクス(初心者)	神原弘美		午後7時30分～8時30分(20回)
ゴスペル	市野瀬京子		午後7時～9時(30回)
民踊	長谷川サヨ		午後7時～9時(18回)
カラオケ(昼の部)	山岸之起	偶数月の第2金曜日 午前10時～正午	
カラオケ(夜の部)		奇数月の第2金曜日 午後6時30分～8時30分	
柳生新陰流剣道 小野派一刀流、二天一流、林崎流	加茂市長 小池清彦	第1・3水曜日 午後7時～9時	
太極拳 形意拳、八卦掌		第2・4水曜日 午後7時～9時	

会場 勤労青少年ホーム

※ゴルフ講座は加茂ゴルフセンター、エアロビクス講座は勤労者体育センター、カラオケ講座は市民交流センター2階多目的中ホール(中央コミュニティセンター)で行います。

対象 どなたでも受講できます。青年、少年歓迎!!

受付 4月10日(火) 午後7時から 勤労青少年ホームで受講申し込みを受け付けます。
※柳生新陰流剣道、太極拳、カラオケの各講座は、随時、受け付けをいたします。

受講料等 年間1,300円(保険料+青春プラザ(利用者の会)会費)

※高校生以下の受講料等は年間800円。各講座の教材費は自己負担です。柳生新陰流剣道、太極拳、ゴルフ、社交ダンス、エアロビクス、民踊の各講座は年間2,350円(高校生以下は年間1,850円)です。

申し込み・問い合わせ 勤労青少年ホーム(☎52-6116)へ。

※柳生新陰流剣道講座と太極拳講座についてのお問い合わせは、市役所総務課秘書係(☎52-0080内線328)でもお受けします。

カメラ スケッチ



紙漉き技術保存振興事業始まる

1月20日、上町に「加茂紙」保存振興施設がオープンしました。10名の担い手に市長からは「和紙の産地として知られたこの地で、伝統技術を継承し、加茂紙の復活を果たしてほしい」と励まされました。ここでは伊藤景昭さんと二十年前まで加茂紙と漉いていた田浦嘉久司さんが担い手に指導され、原料の楮（こうぞ）の加工から加茂紙の製作が行われます。



消防出初式（1月8日）

火災や災害から市民を守る消防団の出初式が行われました。青空がのぞく中、大通りを行進する団員に沿道の子どもたちから元気よく手が振られていました。

新春ロビーコンサート（1月22日）

文化会館ロビーで箏曲の演奏が行われました。箏は曲ごとに調音しなければならないため、演奏が終わるごとに箏の入れ替えをしなければならないとのことです。



加茂の大地主「市川家」の正月三が日の料理

正月はどここの家庭でも前年の年末に用意しておいた「お節料理」に餅を食べるのが昔ながらの風習である。かつては「正月三が日は雑煮餅と決まっており、餡餅は食べるものではない」と言われていた。今では、元旦の朝食からお汁粉餅が主流の家も多いのではないだろうか。

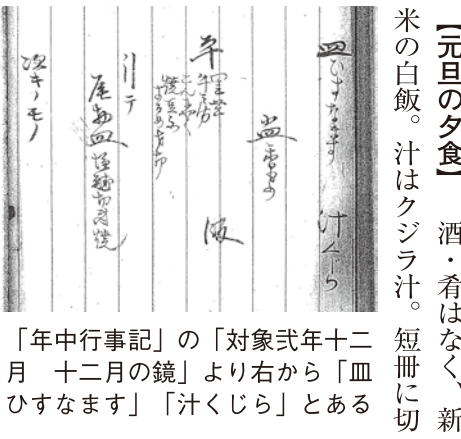
今から約百年前の大正初期、加茂一番の大地主「市川家」の正月三が日の献立を加茂市教育委員会所蔵の「年中行事記」他から紹介しよう。

加茂の風土記

【元旦の朝食】 給仕者は袴着用、御神酒は屠蘇酒で、若松絵の三つ組の盃でいただく。酒の肴として数の子が台付の鉢に盛り込まれる。屠蘇は中国の華陀という名医が処方した漢方薬。サンシヨ・キキヨウ・ミカンの皮・赤小豆などと調合し、酒に浸す。元旦に飲むと一年の邪気を払い長生きすると言われている。

雑煮餅は焼かずに煮てふた付きのお椀に盛る。焼干しこで出汁をとった汁に短冊形に切った大根・焼豆腐・魚の子（鮭の卵）と三種の具が入るシンプルな雑煮である。大根は師走の二十六日が短冊打の日と定まっております、この日に大ザル七つに切つて用意する。

歯固めとして生の栗（五個）串柿（三個）を小盆で出される他、個人の御膳にも載せられる。歯固めの風習は、正月に固いものを食べて歯を強くする意味で、歯は齢に通じ、長命を願う心でもある。小皿に沢庵が付く。昼食は抜き。



「年中行事記」の「対式年十」より「二皿」と「対式年十」の鏡より「汁くじら」ひすなます

【二日】 二日は屠蘇酒がない他は、朝夕とも元日と同じ献立で、昼抜き。【三日】 この日は、精進料理の日で魚肉類が抜かれる。朝の雑煮餅の汁には、魚の子に代わって糸コンニャクが入り、焼干しこも入れない出汁抜きとなる。夕食の汁は、きざんだ納豆を具にする納豆汁で、大根に打豆が入る味噌仕立てである。皿は水頭なますに代わり、大根とニンジンの中からし和えが盛られ、平にはスルメに代えニンジン二切れを添える。

【二日】 煮物として里芋・ゴボウ・焼豆腐・コンニャクがそれぞれ二切れづつ平に盛られ、それに縁起物としてスルメ二切れが添えられる。【二日】 煮物として里芋・ゴボウ・焼豆腐・コンニャクがそれぞれ二切れづつ平に盛られ、それに縁起物としてスルメ二切れが添えられる。

つた大根にクジラの脂身を入れた味噌仕立てである。小皿は漬物。鮭の塩引きの切り身の焼き物に、水頭なますが付く。水頭は鮭の頭頂部の軟骨で透明、薄く切つて料理に使う。コリコリした歯ごたえが好まれ、大根とも良く合う。水頭なますは、今でも越後の正月料理として欠かせない一品である。

煮物として里芋・ゴボウ・焼豆腐・コンニャクがそれぞれ二切れづつ平に盛られ、それに縁起物としてスルメ二切れが添えられる。

訂正とおわび

訂正とおわび
広報かも十月号（No.664）十二・十三ページの写真説明で誤りがありました。正しくは、十二ページ左上の写真説明「水信健七段（世界学生選手権大会優勝者）」、十三ページ左上の写真説明「番場馨教士（七段）」です。
訂正してお詫びいたします。

人口のうごき

1月1日現在	
世帯	10,192 (-9)
人口	30,299 (-58)
男	14,592 (-23)
女	15,637 (-35)
()内は前月比	
(12月異動分)	
出生	14 (男7女7)
死亡	55 (男25女30)
転出	54
転入	37